

北丘小学校 正門の改良を

答 正門横を通用口として開通する



新垣 善之 議員

問 通学時の北丘小正門は、車両の出入りが激しく、児童の安全通行に支障がある。正門横のフェンスを通用口として改良・開通できないか。



正門の狭い通路（改良前）



改良後の正門横の通路（改良後）

教育長 3月17日付で工事完了し、ご提案の正門横を通用口として開通している。

問 毎日、校長が正門で立哨をしており、学校評議委員会でも危険性を指摘していた。議会中に工事が完了したとのことだが、その後の様子はいかがか。

教育総務課長 改良したことで、安全に通行できている。

地域防災力を問う

問 地域防災力において、自主防災組織結成に向けての取り組み状況はどうなっているか。

町長 定期的に区長会で組織についての必要な手続等の説明を行っている。今年度、組織立ち上げ等を支援・推進するために活動推進費を計上している。

問 ポータブル電源の設置はどうなったか。

総務課長 各自治会避難所に納品を終え、使用方法などについて説明した。

問 地域が希薄化している中で、組織立ち上げは必要と感じる。

関心のある自治会員に研修を行ったり、子どもたち自ら避難所運営に関わるロープワークやテント張り、炊き出しなどができる少年消防団の結成など大切だと思うがいかがか。

総務課長 研修センターなど情報の周知を行いながら、町と連携して取り組めるよう、先進事例を調査しながら進めていく。

問 梅雨時期の河川氾濫対策は万全か。最近では、どの河川を浚渫したか。

都市整備課長 5年度は長堂川を浚渫した。6年度は安里又川、次は宮平川の順で浚渫と維持管理をしていきたい。